取扱説明書

デジタルビデオカメラ

DV 1

使用前に

序章

このたびは、GEデジタルビデオカメラをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。このマニュアルをしっかりお読みになり、今後のため、本書は安全な場所に保管してください。

著作権

商標

本書に記載されたブランド名または商品名はすべて識別目的でのみ使用され、それぞれの所有者の登録商標です。

本マニュアルについて

本マニュアルには、GEデジタルビデオカメラの使用方法に関する取扱説明が記載されています。本マニュアルの内容は正確を期してあらゆる努力が払われていますが、General Imaging Companyでは内容を予告なしに変更することがあります。又、本マニュアルの誤りなどについての補償はご容赦ください。

本マニュアルで使用される記号

情報を素早く簡単に探せるように、本マニュアルを通して次の記号が使用されています。

 知っていると役に立つ情報を示します。

 ビデオカメラを操作している間にとるべき注意事項を示します。

警告

米国の顧客の場合

FCC基準に準拠

家庭または事務所で使用する場合

FCC声明

本製品は、FCC基準パート15に準ずるClass Bのデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。 操作は次の2つの条件に規制されます:

(1) 電波障害を起こさないこと。

(2) 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

ヨーロッパの顧客の場合

「CE」マークは本製品が安全、健康、環境および顧客保護に関して欧州要件に準拠していることを示しています。
「CE」マークの付いたビデオカメラはヨーロッパでの販売を意図しています。

WEEE.[(コマ付きのごみ箱とx印WEEE補遺IV)]の記号は、EU諸国において電子、電気機器が分別収集されることを示しています。 機器を家庭ごみと一緒に廃棄しないでください。 本製品の廃棄についてはお住いの自治体の条例に従ってください。

モデル名：　DV1

商標名：　GE

責任団体：　General Imaging Co.

住所：　1411 W.190th Street, Suite 550, Gardena,
CA90248,USA.

電話番号：　+1-800-730-6597

（アメリカとカナダ以外の場合：+1-310-755-6857）

次の基準に適合：

EMC：EN 55022:1998/A1:2000/A2:2003 Class B
EN 55024:1998/A1:2001/A2:2003
EN 61000-3-2:2000/A1:2001
EN 61000-3-3:1995/A1:2001

EMC指令の規定(89/336/EEC,2004/108/EEC)に従っています。

安全のための注意事項

ビデオカメラに関するご注意

次の環境下でビデオカメラのご使用、保管はしないでください。

- 直射日光が当たる場所または高温（40℃以上）になるところ
- 強い電磁波を発生させる装置の区域
- 湿気、ホコリなどが多いところ

ビデオカメラの使用寿命が短縮されたり、異物がビデオカメラの内部に入って内部部品が破損したりする原因となります。

- ビデオカメラを長期間使用しないときは、画像をダウンロードしてからメモリーカードを取り外しておいてください。
- 寒い戸外から暖かい室内に入るなど急激に温度が変わると、ビデオカメラ内部に結露が生じることがあります。ビデオカメラの電源を入れる前にしばらくお待ちになることをお勧めします。
- ビデオカメラまたはメディアの機能不良により記録した写真を再生できない場合、記録した写真の損失や撮影に要した諸費用及び利益損失等に関する損害などの賠償は致しませんので、あらかじめご了承ください。
- ビデオカメラの防水機能を維持するために、いかなる異物もビデオカメラの内部に入れないようにしてください。
- ビデオカメラを分解したり、修理や改造をしないでください。感電したり、けがをするおそれがあります。
- ビデオカメラを投げつけたり、落としたり、叩いたりしないでください。故障の原因となります。
- ビデオカメラのレンズに直接手を触れないでください。
- ビデオカメラを長時間、直射日光のあたる場所に放置しないでください。
- ビデオカメラの清掃に、研磨剤入り洗剤、アルコールベース、または溶剤ベースの洗浄剤を使用しないでください。専用のレンズ拭取り紙と洗浄剤でレンズを軽く拭いてください。

メモリーカードに関するご注意

- 新しいメモリーカードを使用するとき、またはメモリーカードがパソコンで初期化された場合、ご使用の前に、お使いのビデオカメラでメモリーカードを必ずフォーマットしてください。
- 画像データを編集するには、画像データをパソコンのハードディスクにコピーし、その後ファームウェアをアップグレードする場合はメモリーカードをフォーマットしてください。
- パソコンでメモリーカードのディレクトリ名、またはファイル名を変更または削除しないでください。ビデオカメラでメモリーカードが使用できなくなる原因となります。
- ビデオカメラの電源がオンの状態では、メモリーカードを取り出さないでください。メモリーカードを破損させる原因となります。
- ファームウェアの更新中は、画像データの壊れ防止のため、ビデオカメラの電源を切らないでください。
- メモリーカードを挿入するときは、必ず正しい向きでカードスロットに合わせて「カチッ」と音がするまで差し込んでください。無理に挿入しないでください。
- ビデオカメラの電源をオフにしてから、メモリーカードの挿入、取り外しをおこなってください。

液晶モニターに関するご注意

液晶モニターの製造に当たっては、ほとんどのピクセルが操作するように、きわめて高い精度のテクノロジが使用されています。しかし、液晶モニターにいくつかのきわめて小さな点（白、黒）が常時表示される場合があります。これらの点は製造プロセスでは通常のことであり、記録された写真に影響を与えることはありません。

液晶モニターが損傷した場合、モニターの液晶には特別な注意を払ってください。次の状況が発生した場合、直ちに以下の措置を取ってください。

- 中の液晶が皮膚に触れた場合、布で拭き取り、石鹸と流水でよく洗ってください。
- 液晶が目に入ったら、きれいな水でその目を15分以上洗い、医師の診察を受けてください。
- 液晶を飲み込んだ場合、口を水でよくすすぎ、ただちに医師の診察を受けてください。

防水機能についてのご注意

防水と防塵性能について

- JIS/IEC保護等級8級（IPX8）相当の防水機能及び
  JIS/IEC保護等級6級（IPX6）相当の防塵機能を備えています。
  但し、当社試験条件によるものであり、
  無破損や無故障を保証するものではありません。
- ビデオカメラの付属品には防水機能はありません。

使用する前のご注意

- メモリーカードカバーとHDMI/USB端子カバー（以下「端子カバー」という）が確実に閉まっていることを確認してください。
- 防水ゴムやその接触面に傷をつけたり、異物を挟み込まないようにしてください。
- 防水ゴムに傷があるときは水中で使用しないでください。
- 水辺や海上でのメモリーカードカバーと端子カバーの開閉及び濡れた手での開閉は避けてください。
- 温泉では使用しないでください。
- 水中ではビデオカメラは沈みます。ストラップなどで沈まない工夫をしてください。

使用する時のご注意

- 水深５mを超える水中では使用しないでください。
- 水中で２時間以上使用しないでください。
- 水中に勢いよく飛び込まないでください。ビデオカメラに衝撃を与えるとメモリーカードカバーと端子カバーが開く恐れがあります。
- 水中でメモリーカードカバーと端子カバーの開閉は行わないでください。
- ビデオカメラに強い振動、圧力、衝撃が加わった場合は、購入店又は弊社サービスステーションへ相談してください。

使用後のお手入れのご注意

- ビデオカメラが水に濡れた状態でメモリーカードカバーと端子カバーを開けないでください。濡れている時は、繊維くずの出ない乾いたきれいな布で、水分を十分に拭き取ってください。
- メモリーカードカバーと端子カバーを開けるとき、メモリーカードカバーと端子カバーの内側やボディとの接触面に水滴が付くことがあります。水滴が付いているとき、必ず拭き取ってください。
- 水中（海水も含む）及び砂や泥などの異物が付着するような場所での使用後は、なるべく早く容器に真水をためて十分洗ってください。水洗い後は、繊維くずの出ない乾いたきれいな布で十分に拭き取り、ボタンなど操作部分がスムーズに動くことを確認してください。
- 防水ゴムやその接触面にごみや砂など異物が付着したときは、繊維くずの出ない乾いたきれいな布で取り除いてください。
- 手入れには薬品類を使用しないでください。また、防水ゴムにシリコングリスは塗らないでください。
- 保管の際には、防水ゴムやその接触面に砂や異物が付いたままにしないでください。

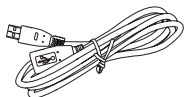
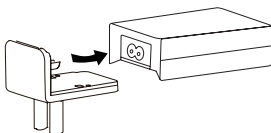
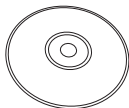
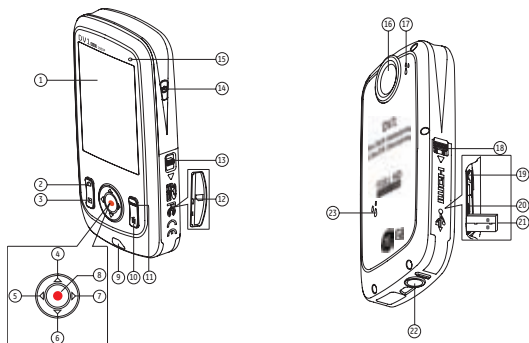
防水ゴムの傷やひび割れは水漏れの原因となります。ただちに購入店又は弊社サービスステーションへ修理にだしてください。有償で新しい防水ゴムと交換します。

目次

準備をする

付属品一覧

パッケージには、ご購入されたビデオカメラ及び次の付属品が含まれています。付属品が足りない場合や破損している場合は、販売店にご連絡ください。

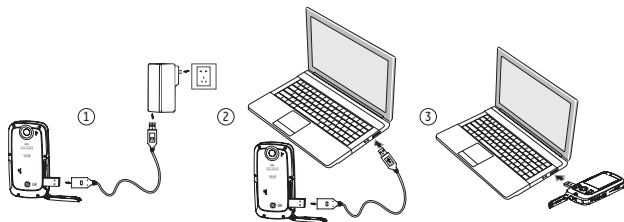
保証書　クイックガイド　リストストラップ

USBケーブル　AC アダプタープラグ　CD-ROM

ビデオカメラの外観

1	液晶モニター	13	SDカードカバーロック解除ツマミ
2	シャッターボタン	14	電源ボタン
3	再生ボタン	15	電源ランプ
4	拡大/機能ボタン上	16	レンズ
5	DIS./機能ボタン左	17	マイク
6	縮小/機能ボタン下	18	USB/HDMI端子カバーロック解除ツマミ
7	ホワイトバランス/機能ボタン右	19	USBツマミ
8	確定/動画ボタン	20	HDMI端子
9	ストラップ取付部	21	USB端子
10	消去ボタン	22	三脚ねじ穴
11	menu ボタン	23	スピーカー
12	メモリ カ ドスロット		

充電及びSD/SDHCメモリーカードの挿入

充電

このビデオカメラは電池が内蔵されています。次の三つ方式により、ビデオカメラ内の電池を充電することができます。

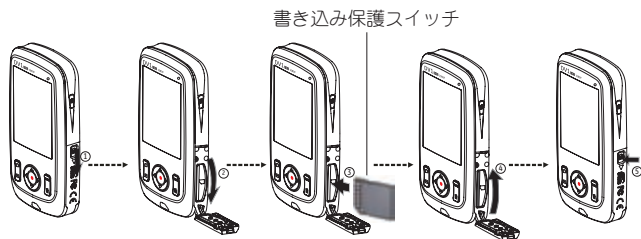
1. USBケーブルでビデオカメラとACアダプタープラグを接続して図①のとおりに充電します。
2. USBケーブルでビデオカメラとパソコンを接続して図②のとおりに充電します。
3. 直接USB端子で図③のとおりにパソコンに接続します。

下図参照：

最初の充電は4時間以上行ってください。充電完了時、緑のランプが点灯します。

充電方式①による充電の場合、充電時間はおよそ3時間です。充電方式②または③による充電の場合、パソコンの出力電流は500mAで、充電時間はおよそ5時間です。（充電中は、ビデオカメラの電源をオフにしてください。）

メモリーカードの挿入

1. 図①と②に示すように、メモリーカードカバーを開きます。
2. 図③に示すように、メモリーカードをメモリーカードスロットに挿入します。
3. 図④と⑤に示すようにメモリーカードカバーを閉じます。

下図参照：

ロック解除ツマミを①の矢印の方向に作動させて、メモリーカードカバーは自動的に開きます。

SD/SDHCカードは別売です。信頼できるデータ保存のためには、32GB容量範囲内のメモリーカードの使用をお進めします。

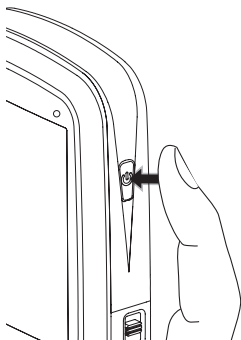
フルＨＤサイズ（1920X1080, 1440X1080）で動画を撮影するときは、SDスピードクラスのメモリーカードを使用してください（Class 4以上）。

動画の撮影中に、液晶モニター画面に「記録スピードが遅い」と表示されたときは、メモリーカードをフォーマットしてください。また、SDスピードクラスのメモリーカード（Class 4以上）と交換してください。

電源をオン/オフに切り換える

ビデオカメラの電源オン/オフの切り換えは電源ボタンで行います。

電源ボタンを一秒間押すと、ビデオカメラがオンになります。ビデオカメラの電源をオフにするには、電源ボタンをもう一度押します。

フリーズ現象が発生した場合、電源ボタンと ● ボタンを同時に約２秒間押すと、パワーオフすることができます。

言語設定

初めてこのビデオカメラの電源をオンにすると、言語のセットアップメニューが表示されます。

1. 電源ボタンを押して、ビデオカメラをオンにします。言語のセットアップメニューが表示されます。
2. ▲▼ を押して、Ｌanguage・言語オプションを選択します。

3. ● ボタンを押して設定を確定します。

日時設定

言語が確定した後に日時のセットアップメニューが表示されます。

1. 日時を設定します。
   - ▲▼：オプションを選択します。
   - ◀ ▶：設定値を選択します。

2. ● ボタンを押して設定を確定します。

オプション、設定値を選択するとき、画面に次の二種類の色アイコンが表示されます。

白：選択可能の項目

オレンジ：選択されている項目

日時を再設定する

すでに設定した日付と時刻を変更します。

1. 撮影モードで menu ボタンを押して、セットアップメニューが表示されます。
2. セットアップメニューで ◀ ▶ ボタンを押して、一般的なセットアップメニュー1、2、3を選択します。
3. ▲▼ ボタンを押して、日時設定を選択します。
4. ● ボタンを押して、サブメニューが表示されます。
5. ▲▼、◀ ▶ ボタンを押して日時を設定します。← を選択し、● ボタンを押すと、セットアップメニュー画面に戻ります。
6. ● ボタンを押して、設定値を保存し、menu ボタンを押して撮影モードに戻ります。

日付表示は、月ー日ー年に設定されています。時刻表示は、24時間表示に設定されています。

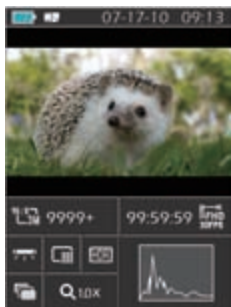
動画撮影

1. **電源**ボタンを押して、ビデオカメラをオンにします。
2. ボタンを押して動画を撮影します。
3. 撮影を終了するときは、ボタンをもう一度押します。

ズーム機能を使用する

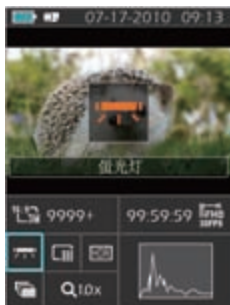
▲▼ ボタンを押して、被写体を拡大させたり、縮小させたりして撮影することができます。

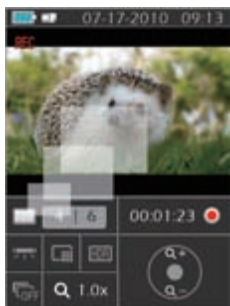
- ▲：デジタルズームの拡大
- ▼：デジタルズームの縮小

デジタルズームの使用時は、オレンジ色のデジタルズームアイコンが表示されます。

ホワイトバランス

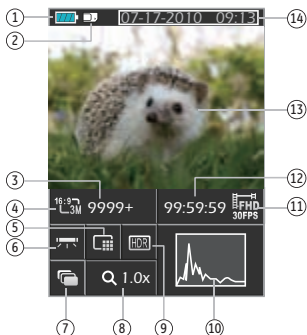
ホワイトバランスでは、色合いを正確に再現できるように、さまざまな光源の下の色温度を調整することができます。

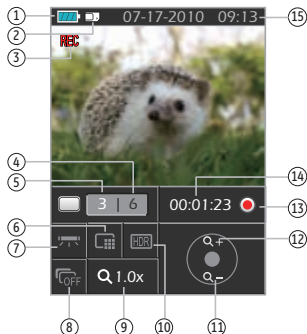
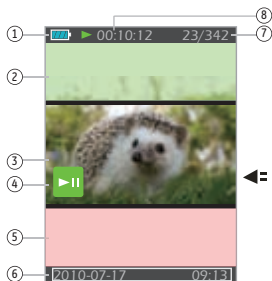
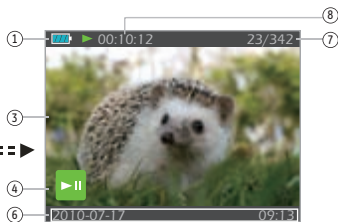
▶ ボタンを押して、ホワイトバランスを次の6種類から選択することができます。

- ホワイトバランス：自動
- ホワイトバランス：晴天
- ホワイトバランス：曇天
- ホワイトバランス：蛍光灯
- ホワイトバランス：白熱電球
- ホワイトバランス：水中

動画を撮影しながら静止画を撮影する

動画撮影中に ボタンを押して、静止画を撮影できます。

液晶モニター画面表示

静止画撮影モード表示：

1. 電池残量表示
2. メモリーカード表示
3. 静止画撮影可能枚数
4. 静止画画像サイズ
5. 画質の設定
6. ホワイトバランス
7. 連写
8. ズーム表示（デジタルズーム倍率）
9. HDR
10. ヒストグラム表示
11. 動画画像サイズ
12. 動画撮影可能時間
13. 顔検出
14. 撮影日時

動画撮影モード表示：

1. 電池残量表示
2. メモリーカード表示
3. 動画撮影中表示
4. 動画撮影中の静止画撮影可能枚数
5. 動画撮影中の静止画撮影枚数
6. 画質の設定
7. ホワイトバランス
8. 連写
9. ズーム表示（デジタルズーム倍率）
10. HDR
11. 画像の縮小
12. 画像の拡大
13. 動画撮影表示
14. 撮影時間
15. 撮影日時

動画撮影中の静止画可能枚数は動画サイズによって異なります。

再生モード表示：

1. 電池残量表示
2. 選択した画像の前画像
3. 選択した画像
4. 動画ファイル表示
5. 選択した画像の次画像
6. 撮影日時
7. 現在表示されている画像番号・総画像数
8. 録画時間

DISP.

撮影状態で ◀ / DISP.ボタンを押して、画面の表示内容を変更することができます。

撮影情報 1　　　　撮影情報 2

再生モード

静止画と動画を見る

再生モードでカメラを縦または横に構えることで静止画や動画を垂直または水平に見ることができます。

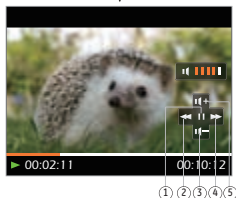
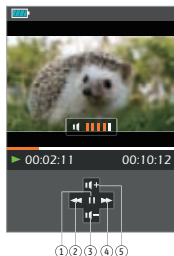
1. ▶ ボタンを押します。
2. 縦タイプ：▲▼ ボタンを押して再生する静止画及び動画を選択します。
   横タイプ：◀ ▶ ボタンを押して再生する静止画及び動画を選択します。
3. 選択された動画を再生するには、● ボタンを押して動画再生モードに入ります。

動画：

再生モードの各ボタンの機能について説明します。

1	一時停止	4	早送り
2	巻戻し	5	音量を上げる
3	音量を下げる		

動画再生中、画面に操作ガイドが表示されます。● ボタンを押して再生を一時停止することができます。

1. 縦タイプで再生中に操作ガイドと再生バーは消えませんが、横タイプでは消えます。再度▲▼◀ ▶ ボタンを押して表示されます。
2. 早送りは、◀ ボタンを押す毎に速度の調整ができます。
3. 巻き戻しは、▶ ボタンを押す毎に速度の調整ができます。

4. 一時停止の画面で、◀ ボタンを押す毎に、フレーム画像を戻し、▶ ボタンを押す毎に進めることができます。

動画再生中、▶ ボタンを押して再生モードに戻ります。

一時停止の画面で、▼ ボタンを押して再生モードに戻ります。

早送り表示：2x/4x/8x/16x
巻戻し表示：2x/4x/8x/16x

再生モードのみ、再生セットアップ表示は横タイプで表示することができます。

▶ ボタンを押したまま2秒間経過すると、ビデオカメラの電源がONになり、再生モード画面が表示されます。

画像を拡大する（静止画専用）

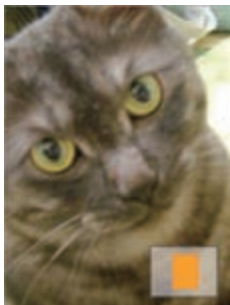
再生モードでは、機能ボタンを使うことで、画像を4倍まで拡大することができます。

1. ▶ボタンを押して、再生モードに切り替えます。

2. 縦タイプ：▲▼ ボタンを押して、拡大する静止画を選択します。
   横タイプ：◀ ▶ ボタンを押して、拡大する静止画を選択します。

3. ● ボタンを押して、画像を4倍まで拡大することができます。

4. ▲▼◀▶ ボタンを押して、表示区域の位置を移動することができます。

5. 再度 ● ボタンを押して、再生モードに戻ります（通常画面）。

動画画像は拡大することができません。

画像の拡大倍率は一律に4倍です。

再生モードの液晶モニター表示

▶ ボタンを押すと、4種類の画面が表示されます（画面は横タイプの表示です）。

再生画面：

撮影モードで、▶ ボタンを押して再生モードに切り替えます。戻る場合は 📷 ボタンを押して撮影モードに戻ります。

サムネイル：

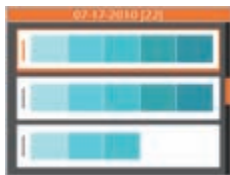
モニターに再生画面が表示されたとき、▶ ボタンを押してモニターに3×3のサムネイルビューが表示され、▲▼◀▶ ボタンを押して、静止画または動画を選択することができます。

日付フォルダー：

モニターにサムネイルビューが表示されたとき、▶ ボタンを押して撮影日付に合わせた配列で画像が表示されます。再度 ▶ ボタンを押して再生画面に戻ります。

日付フォルダーのサムネイル：

モニターに日付フォルダーが表示されたとき、● ボタンを押して日付フォルダーのサムネイルビューが表示されます（選択した日付フォルダーの画像のみ表示）。再度 ● ボタンを押して再生画面に戻ります。

3X3サムネイル及び日付フォルダーのサムネイル画面のとき、▶ ボタンを押すと、日付フォルダーの画面が表示されます。

静止画と動画を消去する方法

再生モード（再生画面/サムネイル/日付フォルダー/日付フォルダーのサムネイル）で、🗑 ボタンを押して選択した静止画/動画を消去することができます。

1. ▶ ボタンを押して再生モードに切り替えます。
2. ▲▼◀▶ ボタンを押して消去する静止画/動画を選択します。
3. 🗑 ボタンを押して、消去画面が表示されます。
4. ▲▼ ボタンを押して「はい」または「取消」を選択します。
5. ● ボタンを押して設定を確定します。

消去された静止画/動画は回復することができません。

メニュー設定

静止画設定

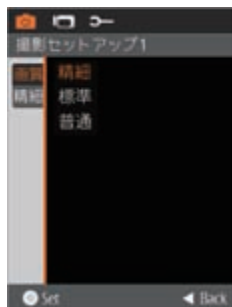
モード：📷

撮影モードで menu ボタンを押して、セットアップメニューが表示されます。

1. セットアップメニューで ◀ ▶ ボタンを押して、📷 撮影セットアップメニュー1、2を選択します。

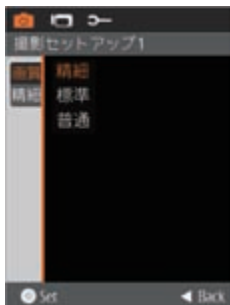
2. ▲▼ ボタンを押して、変更する機能オプションを選択します。

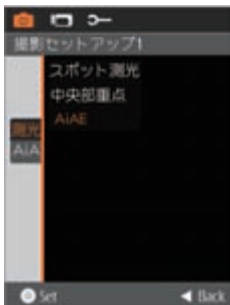
3. ● ボタンを押して、サブメニューが表示されます。

4. ▲▼ボタンを押してオプションを選択します。● ボタンを押して設定を確定します。menu ボタンを押して撮影モードに戻ることもできます。

画質

画質設定メニューによって画像の圧縮比を調整することができます。高画質に設定するほど優れた画像が得られますが、より多くの記録スペースを使います。

3種類のメニューから選択することができます。

- 画質：精細
- 画質：標準
- 画質：普通

測光方式

この設定により、明るさを測定する範囲を選択します。

3種類のメニューから選択することができます。

- スポット測光
- 中央部重点
- AiAE

HDR

HDR機能では、撮影のとき画像の露出、コントラスト不足などにより発生する画像ムラ、明暗を補正して最適な画像にします。

２種類のメニューから選択することができます。

- HDR：オン
- HDR：オフ

連写

この設定により、連写（連続撮影）を行います。📷 ボタンを全押ししている間、連写を行います。

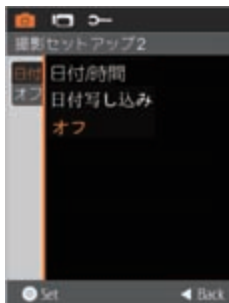
2種類のメニューから選択することができます。

- 連写：オン
- 連写：オフ

日付写し込み

日付写し込みの設定により、撮影と同時に日付と時刻を画像に写しこみます。

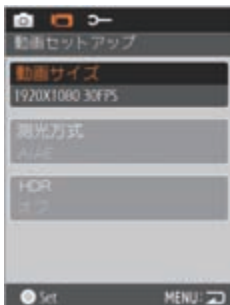
3種類のメニューから選択することができます。

- 日付/時刻
- 日付写し込み
- オフ

動画設定

モード：●

撮影モードで menu ボタンを押して、セットアップメニューが表示されます。

1. セットアップメニューで ◀ ▶ ボタンを押して、 動画セットアップメニューを選択します。

2. ▲▼ ボタンを押して、変更する機能オプションを選択します。

3. ● ボタンを押して、サブメニューが表示されます。

4. ▲▼ ボタンを押してオプションを選択します。● ボタンを押して設定を確定します。menu ボタンを押して撮影モードに戻ることもできます。

動画撮影を行うときには、SD/SDHC メモリーカードが必要になります。

画像サイズ

サイズ設定は、ピクセル数で画像解像度を設定します。

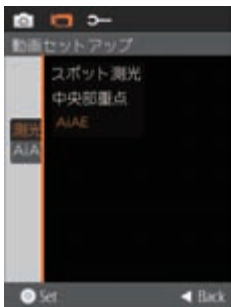
動画画像サイズ：

動画画像サイズは「1440×1080（30FPS）、640×480（30FPS）」、画面比は「4：3」で動画を撮影します。

動画画像サイズは「1920×1080（30FPS）、1280×720（60FPS）、1280×720（30FPS）」、画面比は「16：9」で動画を撮影します。

HD動画の連続撮影可能時間は約29分です。

測光方式

この設定により、明るさを測定する範囲を選択します。

3種類のメニューから選択することができます。

- スポット測光
- 中央部重点
- AiAE

HDR

HDR機能では、撮影のとき画像の露出、コントラスト不足などにより発生する画像ムラ、明暗を補正して最適な画像にします。

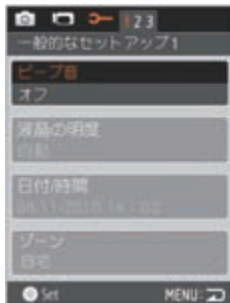
２種類のメニューから選択することができます。

- HDR：オン
- HDR：オフ

基本設定

モード：

撮影モードで menu ボタンを押して、セットアップメニューが表示されます。

1. セットアップメニューで ◀ ▶ ボタンを押して、 一般的セットアップメニュー1、2、3を選択します。
2. ▲▼ ボタンを押して、変更する機能オプションを選択します。

3. ボタンを押して、サブメニューが表示されます。
4. ▲▼ ◀ ▶ボタンを押してオプションを選択します。 ボタンを押して設定を確定します。 ボタンを選択し、 ボタンを押して、セットアップメニューまた、menu ボタンを押して撮影モードに戻ることもできます。

ビープ音

この設定により、ボタンを押したときの操作音の音量を調整することができます。

２種類のメニューから選択することができます。

- オン
- オフ

液晶の明度

この設定により、液晶画面の明るさを調整することができます。

◀ ▶ボタンを押して、自動または明度を選択し、●ボタンを押して設定を確定します。menu ボタンを押して撮影モードに戻ることもできます。

ゾーン

世界時間の設定は、海外旅行に役立ちます。この機能により、海外にいる間、液晶画面に現地時間を表示することができます。

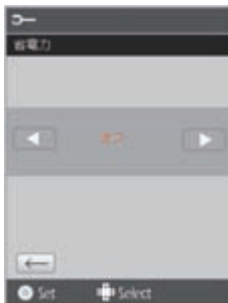
2種類のメニューから選択することができます。

- 🏠 自宅
- ✈ 訪問先

省電力

この設定により、電力を節約し、電池寿命を延ばすことができます。

2種類のメニューから選択することができます。

- オン
- オフ

FWバージョン

この設定により、現在のビデオカメラのファームウェアバージョンの表示または更新します。

2種類のメニューから選択することができます。

- はい（SDカードには新しいバージョンのファームウェアがあり、更新が可能です）
- いいえ

新しいファームウェアバージョンを更新する場合、www.ge.com/digitalcamerasからダウンロードしてください。

電池残量が少ない時、ファームウェアを更新することはできません。

フォーマット

フォーマット機能により、メモリーカードと内蔵メモリーの全てのデータを消去することができます。

2種類のメニューから選択することができます。

- はい
- いいえ

ビデオカメラにメモリーカードが挿入されていない場合は、内蔵メモリーがフォーマットされます。メモリーカードがあるときは、メモリーカードのみフォーマットされます。

リセット

この設定により、ビデオカメラを出荷時の設定に戻します。

2種類のメニューから選択することができます。

- はい
- いいえ

メモリーカードへコピーする

この設定により、内蔵メモリーに保存された画像をメモリーカードにコピーします。

2種類のメニューから選択することができます。

- はい
- いいえ

再生メニュー

モード：▶

再生モードで、menu ボタンを押して、再生セットアップメニューが表示されます。

3種類のメニューから選択することができます。

- 消去
- スライドショー
- 赤目補正

再生モードで、ビデオカメラの向き（縦、横）によって、menu ボタンを押したとき、画面表示が違ってきます。縦タイプで menu ボタンを押すときのみ、一般的セットアップが表示されます。

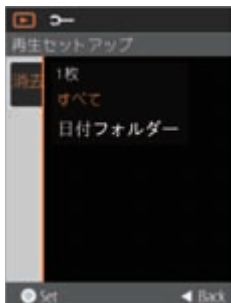
消去

この機能により、内蔵メモリーまたはメモリーカードの静止画/動画を消去することができます。

3種類のメニューから選択することができます。

- 一枚
- すべて
- 日付フォルダー

一枚消去：

1. ▲▼ボタンを押して消去を選択し、ボタンを押して、サブメニューが表示されます。
2. ▲▼ ボタンを押して、一枚を選択してから ボタンを押します。
3. ▲▼ボタンを押して、（一枚の画像を消去する場合）「はい」を、（前のメニューに戻る場合は）「取消」を選択し、ボタンを押して、設定を確定します。

すべて消去：

1. ▲▼ ボタンを押して消去を選択し、● ボタンを押して、サブメニューが表示されます。

2. ▲▼ ボタンを押して、すべてを選択してから ● ボタンを押します。

3. ▲▼ ボタンを押して、（すべての画像を消去する場合）「はい」を、（前のメニューに戻る場合は）「取消」を選択し、● ボタンを押して、設定を確定します。

日付フォルダー消去：

1. ▲▼ ボタンを押して消去を選択し、● ボタンを押して、サブメニューが表示されます。
2. ▲▼ ボタンを押して、日付フォルダーを選択します。● ボタンを押して設定を確定します。
3. ▲▼ ボタンを押して、消去する日付フォルダーを選択します。● / 🗑 ボタンを押して、消去画面が表示されます。

4. ▲▼ ボタンを押して、（日付フォルダーを消去する場合）「はい」を、（前のメニューに戻る場合は）「取消」を選択し、● ボタンを押して、設定を確定します。

スライドショー

この設定により、保存されているすべての画像をスライドショーとして表示できます。

1. ▲▼ ボタンを押して、スライドショーを選択し、 ● ボタンを押します。

2. ▲▼ ボタンを押して、スタートを選択し、 ● ボタンを押すと、スライドショーが開始します。戻るを選択し ● ボタンを押すと、再生モード画面に戻ります。

スライドショーは横タイプで表示します。

3. スライドショーの途中で ● ボタンを押して、再生が一時停止します。

4. ◀ ▶ ボタンを押して次の項目を選択することができます。

- ▶ 再生続き
- ✖ 再生モード画面に戻る

スライドショーの再生間隔時間は約3秒です。

赤目補正

ビデオカメラには赤目補正の機能が搭載されています。人物撮影で赤目の現象が発生したときに赤目の部分を補正します。

1. ▲▼ ボタンを押して赤目補正を選択して、● ボタンを押します。

2. ▲▼ ボタンを押して、「はい」を選択します。「戻る」を選択すると、再生セットアップメニューに戻ります。

赤目補正した画像は保存されますが、元の画像は保存されません。

動画画像は赤目補正ができません。

画像に赤目現象がなければ、「はい」を選択して、● ボタンを押すと、「赤目現象はありません」と表示されます。

接続

テレビに接続して動画を表示する

HDMI端子の接続により、スライドショー及び動画再生を行うことができます。

1. 1080i対応しているテレビでは、接続完了後最適な画像が表示されます。
2. 1080i未対応のテレビでは、最高の解像度を自動的に選択して、画面が表示されます。HDMIケーブルを外した後、ビデオカメラは自動にオフとなります。

再生画面を表示させてください。

◀ ▶ ボタンを押して静止画/動画を選択します。

- ：静止画
- ：動画

▼ ボタンを押して、スライドショーの開始・停止を行うことができます。

再生画面での操作方法は、ビデオカメラと同様に行うことができます。（28ページ参照）

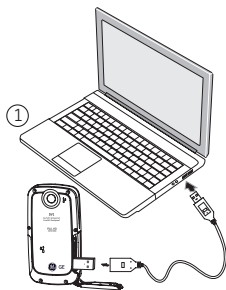
再生画面に動画（ ）ファイルが表示されたとき、 ボタンを押すと、動画の再生/再生停止を行うことができます。

動画再生中、▲▼◀▶と ボタンの機能は、ビデオカメラでの動画再生時と同じです。（28ページ参照）

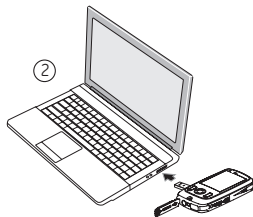
動画再生中、 ボタンを押して再生を一時停止します。 ボタンを押して再生画面に戻ることができます。

USBをパソコンに接続する

ビデオカメラの静止画と動画をパソコン上にコピーするには、次の手順で行います。

1. ビデオカメラのUSB/HDMI端子カバーを開きます。
2. USB端子が出てくるようにUSB/HDMI端子カバーロック解除ツマミをスライドさせます。
3. USB ケーブルを使用して、ビデオカメラをパソコンに接続します（①参照）。またはビデオカメラの USB 端子を直接パソコンに接続します（②参照）。

動作環境について

Windows OS: Windows 2000
Windows XP
Windows Vista
Windows 7

Macintosh OS: Mac OS X（10.3.9以降）

付録

仕様：DV1

「外観と仕様の一部を将来予告なしに変更することがあります。」

撮像素子		1/2.5型CMOS （総画素数 508万画素）
レンズ	レンズ焦点距離	5.5mm
	開放F値	F=2.8
	レンズ構成	4群
ブレ軽減		電子式ブレ軽減
デジタルズーム		4倍
記録画素数（画像サイズ）	静止画	5MP(4:3), 3MP(16:9)
	動画	1920×1080画素：30fps； 1280×720画素：60fps/30fps； 1440×1080画素：30fps； 640×480画素：30fps
	録画中の静止画撮影	録画中の静止画撮影の画素数は録画撮影の画素数と同様
画質		精細画質　標準画質　普通画質
ファイル形式	静止画	Exif 2.2 (JPEG)
	動画	画像圧縮：MPEG-4 AVC/H.264, 音声：AAC

顔検出	○
撮影モード	自動
赤目補正	○
防水機能	水深 5メートル以内をサポートすることができます
耐落下性能	1.5m以内の落下に耐えられます
液晶モニター	2.5インチLTPS(LTPSモニター) TFTカラー液晶モニター （230,400画素）
ISO感度	自動（ ISO100、200、400、800）
測光方式	スポット測光、中央部重点、AiAE
再生モード	静止画、サムネイル、日付フォルダー表示、スライドショー、動画
	ズーム（4倍）、音声、ヒストグラム
	早送り/巻返し 2x/4x/8x/16x 各フレーム

ホワイトバランス	自動、晴天、曇天、蛍光灯、白熱電球、水中
連写	約7.3fps（精細／標準モード）
記録メディア	内蔵メモリー：27MB
	SD/SDHCメモリーカード（32GBまでサポート）
その他の機能	Exif 印刷サポート、言語設定
入出力端子	USB2.0-OUT（統合専用コネクタ） HDMI端子
電源	内蔵充電式リチウムイオン電池GB-50
撮影枚数（電池性能）	静止画：約260枚（CIPA標準に基づく）
	動画：約80分間（1080p/30fps）
動作環境	温度：0～40℃、湿度：0～90%（結露しないこと）
寸法（幅×高さ×奥行き）	105mm x 55mm x 20.1mm
質量	約145 g

エラーメッセージ

メッセージ	説明
警告！バッテリーがありません	• 電池が充電切れです。電池を充電してください。
ピクチャーなし	• メモリーカードまたは内蔵メモリーに画像がありません。
USB接続ケーブルを外します	• パソコンからUSBケーブル及びビデオカメラを安全に取り外すことができます。
接続に失敗しました	• 接続不良が発生しています。再度接続しなおしてください。
画像が識別できない	• メモリーカードに記録されている画像フォーマットが異なるため再生できません。
警告！更新中は電源を切らないでください	• ファームウェアの更新中は、電源を切らないでください。
ファームウェア更新失敗	• 新しいファームウェアの更新ができませんでした。 • ファームウェアのバージョンが合っていません。正しいバージョンをダウンロードした後再度更新してください。

メッセージ	説明
内蔵メモリー残量なし	• 内蔵メモリーがいっぱいで、新しい画像を保存できません。
メモリーカード残量なし	• メモリーカードがいっぱいで、新しい画像を保存できません。 • 不要な画像を消去してください。または新しいメモリーカードを挿入してください。
書き込み保護	• メモリーカードが書き込み保護されています。
画像が編集できません	• 画像フォーマットの違いにより編集できません。 • 一度編集された画像は再度編集できません。
カードエラー	• メモリーカードの画像フォーマットを識別できません。または読み込みできません。 • 新しいメモリーカードと交換してください。または本機でカードをフォーマットしてください。
メモリカードがフォーマットされていません。フォーマットしますか？	• メモリーカードのフォーマットを確認してください。（フォーマットの詳細は43ページをご参照してください。）
SDメモリーカードを挿入してください	• 動画撮影を行うときには、SD/SDHCメモリーカードが必要になります。
充電した後再更新します	• 電池残量が少ないため、ファームウェアを更新できません。

困ったときには

問題	考えられる原因	解決法
ビデオカメラがオンにならない。	・ 電源切れです。	・ ビデオカメラを充電してください。
操作中にビデオカメラが突然オフになる。	・ 電池切れです。	・ ビデオカメラを充電してください。
写真がぼやける。	・ 手ブレ、被写体ブレになっています。	・ 三脚の使用を推奨します。
静止画を撮影できない。	・ 内蔵メモリーまたはメモリーカードの残量がありません。 ・ ファイルを保存する空き容量がありません。 ・ 再生モードになっています。	・ メモリーカードを新しいものと交換してください。 ・ 不要な画像を消去してください。 ・ メモリーカードがロックされています。 ・ 静止画撮影モードに合わせてください。
動画を撮影できない。	・ メモリーカードがありません。 ・ ファイルを保存する空き容量がありません。 ・ 再生モードになっています。	・ メモリーカードを新しいものと交換してください。 ・ 不要な画像を消去してください。 ・ メモリーカードがロックされています。